



福岡県小郡市大板井1143-1
 電話番号 0942-72-7221
 FAX 0942-72-7222



発行人
 こぐま福祉会
 「そら」編集委員会



<http://www.koguma.ed.jp>

▼お砂あそび。ぽかぽか気持ちいいね😊 (ゆう)



▲紙あそび。不思議でおもしろい☆ (はぐ)

🌸 ゆう・はぐ 活動の様子 🧱



▲あじさい制作。
 きれいな色紙を
 ペタペタ♪
 (ゆう)



▶すべり台遊び。
 おともだちと一緒に
 すべて楽しいね♥
 (はぐ)



就労支援B型 Smile Work 柴田さん

こんにちは。現在、Smile Workで作業している柴田といいます。

私は以前あったWork Stepを二回利用して二回就職しましたが、体調不良のため退職しました。そして、今 Smile Work で週三回頑張っています。冬場など体調を崩すことはありますが、頑張って作業に励んでいます。最初は、周りの歳の差もあり、悩むこともありましたが、今では打ち解けています。

Smile Workでは、主にマセックと言う自動車部品を箱にセットしたり、それを確認する作業をしています。間違ってしまうことが時々あります。その他に、お八つ処ふる川さんの箱折り、シール貼りをしています。箱折りは何とか出来るようになりましたが、シール貼りはきれいに貼ることがなかなか難しく苦戦しています。ビーズ作業では、小さい穴に通すことが難しく目を凝らしながら、ストラップやブレスレットを作っ

ています。ダンボール作業では、ダンボールを投げ入れる時が快感があります。他に Smile のみんなと話をすることが一日の楽しみです。

まだまだやれない事がたくさんありますが、これからの作業でどんな出来るようになりたいです。特にマセックの袋入れと袋閉めがなかなか出来ないのて出来るようになりたいと思います。ふる川さんのシール貼りでは、きれいに貼れるようにしたいです。ビーズでも最後までやれるように頑張りたいです。ダンボール作業では、もつとスピードアップして取り組みたいです。

体調が悪い時もあります。無理をせず自分のペースで作業していきたいです。少しずつやるようにしていきたいです。完璧とはいえないと思いますが、今よりは出来るようになります。他にも作業はありますが、それらをひとつずつ出来るように頑張っていきたいと思えます。

最後になりましたが、これからも作業を一つずつこなしていって、間違いのないようにしていきたいです。そして、Smile の職員と利用者さんと仲良くしていきたいです。



保育士 ひらた 平田

私の将来の夢は、ドラマに出てくるような大都会でOLをすること、楽しく毎日を過ごすことが目標でした。担任の先生に「その日暮らしはやめなさい」と怒られたこともありました。それから数年後、保育士という仕事に出逢い、ご縁があつて奈良県の放課後等デイサービス事業所で働くこととなりました。初めは馴染めず、毎日思い悩んでいましたが、日々成長する子どもの姿は、私に元気を与える存在であり、「頑張ろう」そう思わせてくれました。一見子ども達のお世話をしているように見えるこの仕事ですが、実際は子ども達から得る物の方が多いことに気付かされます。

先日、入職して初めてこぐま学園で関わらせていただいた子ども達と卒業されました。思い出せば日々の日々、こうして立派に巣立っていく子ども達を見るのが出来たこと、子ども達に、親御さんに、感謝の気持ちで一杯でした。昔の夢とはかけ離れた日々ではありますが、この道に出逢い、子ども達に出逢えて良かったです。これからも、子どもや親御さんと一緒に成長したい！それが今の私の夢です。

施設見学の受け入れ

こぐま学園では、コロナ禍で数年お断りしていた施設見学を昨年度から受け入れ始めました。今年度は見学希望の方がコロナ禍前より増えており、地域に求められているように感じています。来園されるのは、学校や保育所等の先生方、児童発達支援や放課後等デイサービスの他施設の職員の方、地域の民生委員・児童委員の方々等です。皆さん、理解したい、取り組みを知りたい、支援の参考にしたい等、様々な目的を持って来園されます。地域のインクルージョン推進につなげていくためにも、職員が外に向いていくだけでなく、来園していただき取り組みを知っていただくことも大切なことだと思っています。利用者の皆様の集団療育や個別訓練の最中に廊下から見学させていただいたりする場合もあるかと思いますが、どうぞご理解のほどよろしくお願ひいたします。こぐま学園は、地域に理解者を増やしていくこと、開かれた施設であることを目指して今後も進んでいきます。

(ゆう園長 林 智香子)



ふれあい遠足に 行ってきました！

5月中旬、はぐ・ゆうのグループそれぞれで「筑前町多目的運動公園ぼぼろ」、「夜須高原自然の森」にふれあい遠足に行ってきました。

気候に恵まれ、青空の下で子ども達やご家族と一緒に思いっきりあそび、楽しい時間を過ごしました。初めて遠足を経験するお子さま、経験を重ねてきたお子さま、それぞれのペースで「楽しい！」を見つけていました。ハンモックブランコの揺れに満面の笑み、長く大きな滑り台の前にドキドキしたり、目をキラキラさせたりと様々な子ども達の表情を見ることができました。

昼食は、ご家族の手作りお弁当！好きなものが詰まった自分のお弁当にっこり笑顔でした。昼食後には、再度大きな遊具にチャレンジしたり、そりやしゃぼん玉をしたりと時間いっぱい公園を満喫しました。

保護者の方と様々な子ども達の姿・表情、新しい発見を沢山共有させて頂きました。これからの子ども達のチャレンジやご家庭での過ごし方に繋がると嬉しく思います。沢山ご協力頂きありがとうございました。

(保育士 稲永)



楽しいな♡



トンネルで〜す♪



ゆらゆらいい気持ち😊



びゅーん！

Smile Work 出店

就労継続支援B型事業 Smile Work は施設外活動として、クッキーなどの出店販売をしています。

5月は、17日(土)・18日(日)に、久留米市の医療法人「コミュニケーション風と虹」主催、『のぞえ牧場 GALLOP』オープンイベントに出店参加しました。馬とのふれあいを通して心身の健康を促進するホースセラピーに取り組みされており、出店に参加した利用者さんは乗馬体験もさせて頂いていただきました。

6月は、22日(土) 自立支援協議会による『小郡まごころマルシェ』がイオン小郡店内で開催され参加しました。毎年の恒例行事で、利用者さんは自分達で作った商品が売れていくたびに笑顔がみられました。これからも多くの経験を積むことで、利用者さんたちの新しい発見や将来への視野が広がるきっかけになればと思っています。

(支援員 末安)

まごころこめて
作ってます★



ボランティア感謝の会

こぐま福祉会は、一般の方や学生さんなど多くのボランティアの方々のご協力によって支えられています。

3月25日(月)に「ボランティア感謝の会」を開催し、日頃の感謝の気持ちをお伝えしました。

「こぐまの優しく明るい雰囲気を感じています」「利用者さんから勧められ、こぐまでのボランティアを始めてよかったです」など、うれしいお言葉をいただき、たくさんの温かい思いに支えられているのだと改めて感じました。

こぐま福祉会では、利用者さんと関わるボランティアはもちろん、ご自身の趣味等を活かす関わり方も大歓迎です！月に一度、ボランティア体験も行なっています。

ご興味のある方は、こぐま福祉会ホームページよりお問い合わせ、またはお申込みください！

(ボランティア係 有吉)



ありがとうございます！
ございます！



夏に多い子どもの病気

夏風邪の原因の代表であるエンテロウイルスやアデノウイルスなどは高温多湿を好み、感染すると下痢や腹痛・激しいせきなどの症状がみられます。手洗い・うがいをする、しっかりと食事をとる、身体を冷やすぎない、疲れた日は早く寝るなどして、普段から免疫力を高めて予防しましょう。



◎手・足・口腔内に発疹
◎38度以上の高熱などの症状が…

- ◎三大夏風邪
- ◎プール熱(咽頭結膜熱)
- ◎ヘルパンギーナ
- ◎手足口病

●普段と違う様子があれば受診を不機嫌になる、いつもよりよだれが多い、食欲がないなど普段と違った様子が見られるときは受診をお勧めします。

●夏風邪にかかったときの注意点
熱があっても本人が元気であればサツと体を流すくらいのシャワー浴は大丈夫です。どれも口の中やのどの痛みで食欲が落ちます。刺激が少なく飲みやすいものを与え、脱水症状には注意をしましょう。

発熱が続く・ぐったりする・頭痛や嘔吐がみられるときは、再度受診して診察を受けましょう。

(医務 井上)

交流研修を行いました

5月30日(木)、職員研修の一環として、ぞえの丘病院の堀川直希院長からの講義『その後』の子どもたちをめぐる関わりについて『ぞえの丘病院における児童思春期の治療から考える』を職員全員で受講し、その後、『ぞえ系列の各分野スタッフとの座談会も行いました。』

支援を必要としている子どもや家族を支えていくスタッフ同士、大事にしていること(楽しい・できた!)の体験を共に、得意なところを伸ばしていく視点)は同じであることが確認できた時間でもありました。また、スタッフの心得として、「すぐに結果を求めず年齢を重ねていく中での成長があるので何事も大器晩成と捉えていくこと」「環境に目を向け家族全体を支える意識を持つこと」など、先を見据えて支援していく上で意識するヒントを頂いた時間にもなりました。

今後、現場のスタッフ同士の交流を継続しつつ、学びを更に深めていければと思っております。貴重な時間を提供頂き、本当にありがとうございます。(相談員 入部)

クラウドファンディング

支援者募集中!!

こぐま福祉会では、この度『クラウドファンディング』を開始いたしました。子どもたちの遊び環境整備を目的としたものです。みなさまのご支援をよろしくお願いたします。

(法人事務局 宇野)

※ 寄付締め切り…7月24日(水)まで



こちらからアクセスください

夏祭りのお知らせ

今年は5年ぶりに夏祭りを開催します!焼きそば、カレーライス、フライドポテト等の飲食コーナーに、ヨーヨー釣りや体験コーナー、ステージイベントなど、楽しい催し物を企画しております。初めて参加される方も、夏祭り開催を心待ちにされていた方も、ご家族揃って是非ご参加ください!

【日時】8月3日(土)
夕方4時半〜7時半まで
※雨天決行。中止の場合は、ホームページにてお知らせいたします。(夏祭り係 橋村)

特別支援学校見学

毎年6月頃に次年度就学予定のお子様のご保護者の方を対象に、特別支援学校の見学会を実施しております。今年度は、久留米特別支援学校、太宰府特別支援学校、小郡特別支援学校へ見学に行ってください。

見学会では、それぞれの学校の教育方針や概要の説明後、授業風景や施設を見学しました。実際に学校へ出向いて、校舎や教室等の環境面や授業風景、生徒さん方の普段の様子を見ることで、就学後のイメージがつきやすくなりました。これからもこの見学会が就学先を検討する材料のひとつになれば幸いです。(相談員 荒巻)

入退職者のご報告

入職者



寺尾 ほたる (保育士)



まきやま ゆか 牧瀬 由加 (Life 相談員)

退職者

- 池田 千尋 (Life 相談員)
- 木村 恋芽 (保育士)
- 稲益 みぎわ (准看護師)
- 高橋 沙織 (作業療法士)

行事予定

8月

3日(土) 夏まつり (夕方4時半〜7時半)

9日(金) 保護者学習会

13日(火) 15日(木) 夏季休暇のため休園

23日(金) 避難訓練

18日(水) 保護者学習会

21日(土) 避難訓練

19日(土) はぐ運動会

21日(月) 避難訓練

30日(水) 保護者学習会

※感染症等及び天候により日程等の変更がある場合は、各事業よりお知らせいたします。
※今年度よりこぐま福祉会をご利用いただいている保護者の方を対象に学習会を企画しました。案内は掲示をしています。